2026年３月期　第１四半期決算短信〔ＩＦＲＳ〕（連結）

2025年８月８日

上場会社名　　バンドー化学株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　5195　　ＵＲＬ　https://www.bandogrp.com
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）植野　富夫
問合せ先責任者　（役職名）執行役員財務部長　　（氏名）林　一志　　ＴＥＬ　078-304-2516

配当支払開始予定日　　－
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2026年３月期第１四半期の連結業績（2025年４月１日～2025年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		コア営業利益		営業利益		税引前四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年３月期第１四半期	29,092	△0.9	2,018	3.0	3,818	66.6	3,636	27.3	2,652	37.2	2,538	△45.1
2025年３月期第１四半期	29,344	10.5	1,960	11.8	2,292	13.8	2,857	5.1	1,932	2.6	4,622	5.8

（注）コア営業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

	基本的１株当たり四半期利益	希薄化後１株当たり四半期利益
	円 銭	円 銭
2026年３月期第１四半期	63.54	－
2025年３月期第１四半期	45.10	－

（２）連結財政状態

	総資産	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年３月期第１四半期	116,876	83,040	82,813	70.9
2025年３月期	120,693	82,501	82,131	68.0

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年３月期	－	38.00	－	38.00	76.00
2026年３月期	－				
2026年３月期（予想）		40.00	－	40.00	80.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2026年３月期の連結業績予想（2025年４月１日～2026年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		コア営業利益		営業利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的１株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	115,000	△0.5	8,200	5.9	9,500	172.9	6,700	347.7	160.28

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

①　IFRSにより要求される会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年３月期１Ｑ	44,213,536株	2025年３月期	44,213,536株
②　期末自己株式数	2026年３月期１Ｑ	2,572,411株	2025年３月期	2,410,402株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年３月期１Ｑ	41,744,700株	2025年３月期１Ｑ	42,849,628株

（注）当社は、役員報酬ＢＩＰ信託を導入しており、信託が所有する当社株式は自己株式に含めて記載しております。

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士または監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料３ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報　（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）キャッシュ・フローに関する説明 …… 3
（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．要約四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）要約四半期連結財政状態計算書 …… 4
（２）要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）要約四半期連結持分変動計算書 …… 8
（４）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（５）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 11
（継続企業の前提に関する注記） …… 11
（セグメント情報） …… 11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

	前第１四半期連結累計期間（百万円）	当第１四半期連結累計期間（百万円）	増減額（百万円）	増減率（%）
売上収益	29,344	29,092	△251	△0.9
自動車部品事業	14,946	14,626	△320	△2.1
産業資材事業	9,661	9,495	△165	△1.7
高機能エラストマー製品事業	3,564	3,595	31	0.9
その他	1,314	1,553	238	18.2
調整額	△142	△178	△35	―
コア営業利益（セグメント利益）（△は損失）	1,960	2,018	58	3.0
自動車部品事業	1,130	1,178	47	4.2
産業資材事業	671	706	35	5.3
高機能エラストマー製品事業	42	78	36	86.1
その他	82	7	△74	△91.0
調整額	33	47	13	39.3
営業利益	2,292	3,818	1,525	66.6
税引前四半期利益	2,857	3,636	779	27.3
親会社の所有者に帰属する四半期利益	1,932	2,652	719	37.2

（注）コア営業利益（△は損失）は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

当第１四半期連結累計期間は、売上収益は29,092百万円（前年同期比0.9%減）、コア営業利益は2,018百万円（前年同期比3.0%増）、営業利益は3,818百万円（前年同期比66.6%増）、税引前四半期利益は3,636百万円（前年同期比27.3%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は2,652百万円（前年同期比37.2%増）となりました。

《セグメント別の状況》

事業（セグメント）別の状況は、次のとおりであります。

［自動車部品事業］

国内においては、自動車生産台数が減少しましたが、当社製品採用車種の増加により、補機駆動用伝動ベルト（リブエース®など）の販売が増加いたしました。海外においては、米国では補修市場向け製品の販売が増加いたしました。中国・アジアでは二輪車メーカーの生産が堅調に推移し、スクーター用変速ベルトなどの販売が増加いたしました。なお、海外全体では、現地通貨ベースで販売が増加いたしましたが、円高の影響により減収となりました。

これらの結果、当セグメントの売上収益は14,626百万円（前年同期比2.1%減）、セグメント利益は原価低減活動などにより1,178百万円（前年同期比4.2%増）となりました。

［産業資材事業］

一般産業用伝動ベルトにつきましては、国内においては、産業機械用伝動ベルトの販売が減少いたしました。海外においては、欧米では産業機械用伝動ベルトの販売が増加し、中国では農業機械用伝動ベルトの販売が増加いたしました。アジアでは、農業機械用伝動ベルトの販売が減少いたしました。

運搬ベルトにつきましては、国内において樹脂コンベヤベルト（サンライン®ベルト）の販売が増加いたしましたが、コンベヤベルトの販売が減少いたしました。

これらの結果、当セグメントの売上収益は9,495百万円（前年同期比1.7％減）、セグメント利益は製品構成の変化などにより706百万円（前年同期比5.3％増）となりました。

［高機能エラストマー製品事業］

機能フイルム製品につきましては、建築資材用および装飾表示用フイルムの販売が増加いたしました。

精密機能部品につきましては、高機能ローラの販売が増加いたしましたが、精密ベルトおよびブレードなどの販売が減少いたしました。

これらの結果、当セグメントの売上収益は3,595百万円（前年同期比0.9％増）、セグメント利益は78百万円（前年同期比86.1％増）となりました。

［その他事業］

その他の事業といたしましては、ロボット関連デバイス事業、電子資材事業および医療機器事業などを行っており、売上収益は1,553百万円（前年同期比18.2％増）、セグメント利益は７百万円（前年同期比91.0％減）となりました。

上記の各セグメント別売上収益およびセグメント利益は、セグメント間取引消去前の金額で記載しております。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ3,817百万円減少し、116,876百万円となりました。これは主に、現金及び現金同等物、その他の金融資産および持分法で会計処理されている投資が減少したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ4,356百万円減少し、33,835百万円となりました。これは主に、借入金が減少したことによるものです。

資本は、前連結会計年度末に比べ539百万円増加し、83,040百万円となりました。これは主に、自己株式の取得を実施した一方で、利益剰余金が増加したことによるものです。

以上の結果、親会社所有者帰属持分比率は、前連結会計年度末の68.0％から70.9％となりました。

（３）キャッシュ・フローに関する説明

当第１四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、期首残高に比べ2,374百万円減少し、15,341百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその主な増減要因は、以下のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期と比べ2,121百万円収入が増加し、5,307百万円の収入超過となりました。これは主に、税引前四半期利益に非資金損益項目等の調整を加減した営業取引による収入が増加したことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期と比べ888百万円支出が減少し、323百万円の支出超過となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入が定期預金の預入による支出を上回ったことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期と比べ2,573百万円支出が増加し、7,194百万円の支出超過となりました。これは主に、有利子負債の削減額が増加したことによるものです。

（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年５月15日に公表いたしました連結業績予想のとおりであります。

２．要約四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）要約四半期連結財政状態計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2025年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （2025年６月30日）
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	17,715	15,341
営業債権及びその他の債権	22,978	23,779
棚卸資産	19,530	19,283
未収法人所得税	380	71
その他の金融資産	1,530	706
その他の流動資産	1,259	1,173
流動資産合計	63,396	60,354
非流動資産		
有形固定資産	30,532	30,447
のれん	1,175	1,179
無形資産	2,748	2,662
持分法で会計処理されている投資	11,590	11,113
その他の金融資産	10,318	10,204
繰延税金資産	647	652
その他の非流動資産	283	260
非流動資産合計	57,297	56,521
資産合計	120,693	116,876

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2025年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （2025年６月30日）
負債および資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	18,098	17,708
借入金	5,350	450
未払法人所得税	764	966
その他の金融負債	1,064	1,142
引当金	1	1
その他の流動負債	6,013	7,066
流動負債合計	31,292	27,335
非流動負債		
借入金	1,787	1,675
退職給付に係る負債	880	887
その他の金融負債	1,649	1,837
繰延税金負債	1,895	1,512
その他の非流動負債	686	588
非流動負債合計	6,899	6,499
負債合計	38,191	33,835
資本		
資本金	10,951	10,951
資本剰余金	2,921	2,922
利益剰余金	59,418	60,482
自己株式	△3,678	△3,953
その他の資本の構成要素	12,519	12,409
親会社の所有者に帰属する持分合計	82,131	82,813
非支配持分	369	227
資本合計	82,501	83,040
負債および資本合計	120,693	116,876

（２）要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

（要約四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2024年４月１日 至　2024年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）
売上収益	29,344	29,092
売上原価	21,101	20,666
売上総利益	8,243	8,426
販売費及び一般管理費	6,282	6,407
その他の収益	51	1,594
その他の費用	107	77
持分法による投資利益	388	281
営業利益	2,292	3,818
金融収益	627	223
金融費用	62	405
税引前四半期利益	2,857	3,636
法人所得税費用	910	973
四半期利益	1,947	2,662
四半期利益の帰属：		
親会社の所有者	1,932	2,652
非支配持分	14	10
四半期利益	1,947	2,662
親会社の所有者に帰属する１株当たり四半期利益		
基本的１株当たり四半期利益（円）	45.10	63.54

（要約四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2024年４月１日 至　2024年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）
四半期利益	1,947	2,662
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	469	△58
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△5	△0
純損益に振り替えられることのない項目合計	464	△58
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	1,844	△172
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	366	107
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	2,211	△65
その他の包括利益合計	2,675	△124
四半期包括利益	4,622	2,538
四半期包括利益の帰属：		
親会社の所有者	4,584	2,542
非支配持分	38	△4
四半期包括利益	4,622	2,538

（３）要約四半期連結持分変動計算書

前第１四半期連結累計期間（自　2024年４月１日　至　2024年６月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
2024年４月１日　残高	10,951	2,936	61,039	△1,692	11,927	85,163	347	85,511
四半期利益			1,932			1,932	14	1,947
その他の包括利益					2,652	2,652	23	2,675
四半期包括利益合計	－	－	1,932	－	2,652	4,584	38	4,622
剰余金の配当			△1,630			△1,630	△21	△1,651
自己株式の取得				△274		△274		△274
自己株式の処分		0		7		7		7
株式に基づく報酬取引		11				11		11
所有者との取引額等合計	－	11	△1,630	△267	－	△1,885	△21	△1,906
2024年６月30日　残高	10,951	2,947	61,342	△1,959	14,579	87,862	364	88,226

当第１四半期連結累計期間（自　2025年４月１日　至　2025年６月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
2025年４月１日　残高	10,951	2,921	59,418	△3,678	12,519	82,131	369	82,501
四半期利益			2,652			2,652	10	2,662
その他の包括利益					△109	△109	△14	△124
四半期包括利益合計	－	－	2,652	－	△109	2,542	△4	2,538
剰余金の配当			△1,588			△1,588	△137	△1,725
自己株式の取得				△289		△289		△289
自己株式の処分		2		15		17		17
株式に基づく報酬取引		△1				△1		△1
所有者との取引額等合計	－	1	△1,588	△274	－	△1,861	△137	△1,999
2025年６月30日　残高	10,951	2,922	60,482	△3,953	12,409	82,813	227	83,040

（４）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2024年４月１日 至　2024年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	2,857	3,636
減価償却費及び償却費	1,534	1,314
受取利息及び受取配当金	△185	△208
支払利息	23	27
為替差損益（△は益）	△368	233
持分法による投資損益（△は益）	△388	△281
固定資産除売却損益（△は益）	12	12
棚卸資産の増減額（△は増加）	844	197
営業債権及びその他の債権の増減額（△は増加）	△1,260	△827
営業債務及びその他の債務の増減額（△は減少）	△730	△78
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	22	16
引当金の増減額（△は減少）	△0	△0
その他の流動負債の増減額（△は減少）	807	1,017
その他の非流動負債の増減額（△は減少）	△111	△100
その他	62	231
小計	3,119	5,191
利息及び配当金の受取額	1,414	970
利息の支払額	△23	△28
法人所得税の支払額又は還付額（△は支払）	△1,324	△826
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,186	5,307
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△569	△498
定期預金の払戻による収入	542	1,335
有形固定資産の取得による支出	△1,117	△1,160
有形固定資産の売却による収入	1	15
無形資産の取得による支出	△76	△51
その他	7	36
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,212	△323

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2024年４月１日 至　2024年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金（３ヶ月以内）の純増減額（△は減少）	△2,000	△4,900
長期借入金の返済による支出	△412	△112
リース負債の返済による支出	△304	△303
自己株式の取得による支出	△274	△289
親会社の所有者への配当金の支払額	△1,630	△1,588
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,621	△7,194
現金及び現金同等物に係る換算差額	438	△163
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△2,208	△2,374
現金及び現金同等物の期首残高	17,935	17,715
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,727	15,341

（５）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

（１）報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービスを軸とした事業部制を採用しており、各事業部は取り扱う製品・サービスについて国内および海外における包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従いまして、当社グループの事業は親会社の事業部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「自動車部品事業」、「産業資材事業」および「高機能エラストマー製品事業」の３つを報告セグメントとしております。

なお、各報告セグメントは、次の製造・販売を行っております。

セグメントの名称	主要な製品
自動車部品事業	自動車用伝動ベルト製品（補機駆動用伝動ベルトおよび補機駆動用伝動システム製品）、二輪車用伝動ベルト製品（スクーター用変速ベルト）など
産業資材事業	一般産業用伝動ベルト製品（産業機械用Vベルト、歯付ベルト、プーリなど）、その他伝動用製品、運搬ベルト（コンベヤベルト、樹脂コンベヤベルト、同期搬送用ベルト）、運搬システム製品、もみすりロールなど
高機能エラストマー製品事業	クリーニングブレード、高機能ローラ、精密ベルト、ポリウレタン機能部品、精密研磨材、建築資材用フイルム、医療用フイルム、装飾表示用フイルム、工業用フイルムなど

（２）報告セグメントごとの売上収益、利益または損失の金額に関する情報

報告されている各事業セグメントの会計処理の方法は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した方法と概ね同一であります。セグメント間の売上収益または振替高は市場実勢価格に基づいております。

当社グループの報告セグメントごとの売上収益および利益または損失は、次のとおりであります。

前第１四半期連結累計期間（自　2024年４月１日　至　2024年６月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）１	調整額（注）２	連結（注）３
	自動車部品事業	産業資材事業	高機能エラストマー製品事業	計			
売上収益							
外部顧客への売上収益	14,946	9,659	3,564	28,170	1,173	－	29,344
セグメント間の売上収益または振替高	－	1	0	1	140	△142	－
計	14,946	9,661	3,564	28,171	1,314	△142	29,344
セグメント利益（コア営業利益）（△は損失）	1,130	671	42	1,844	82	33	1,960
その他の収益	－	－	－	－	－	－	51
その他の費用	－	－	－	－	－	－	107
持分法による投資利益	－	－	－	－	－	－	388
営業利益	－	－	－	－	－	－	2,292
金融収益	－	－	－	－	－	－	627
金融費用	－	－	－	－	－	－	62
税引前四半期利益	－	－	－	－	－	－	2,857

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主として医療機器事業およびロボット関連デバイス事業他であります。

２．セグメント利益（△は損失）の調整額33百万円には、セグメント間取引消去△15百万円、全社費用49百万円が含まれております。全社費用は、各報告セグメントに配賦した一般管理費および研究開発費の予定配賦額と実績発生額との差額であります。

３．当社グループは、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除したコア営業利益を、経営管理上の指標としており、セグメント利益（△は損失）はコア営業利益で表示しております。

当第１四半期連結累計期間（自　2025年４月１日　至　2025年６月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）１	調整額（注）２	連結（注）３
	自動車部品事業	産業資材事業	高機能エラストマー製品事業	計			
売上収益							
外部顧客への売上収益	14,626	9,495	3,593	27,715	1,376	－	29,092
セグメント間の売上収益または振替高	－	－	1	1	176	△178	－
計	14,626	9,495	3,595	27,717	1,553	△178	29,092
セグメント利益（コア営業利益）（△は損失）	1,178	706	78	1,964	7	47	2,018
その他の収益	－	－	－	－	－	－	1,594
その他の費用	－	－	－	－	－	－	77
持分法による投資利益	－	－	－	－	－	－	281
営業利益	－	－	－	－	－	－	3,818
金融収益	－	－	－	－	－	－	223
金融費用	－	－	－	－	－	－	405
税引前四半期利益	－	－	－	－	－	－	3,636

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主として医療機器事業およびロボット関連デバイス事業他であります。

２．セグメント利益（△は損失）の調整額47百万円には、セグメント間取引消去９百万円、全社費用38百万円が含まれております。全社費用は、各報告セグメントに配賦した一般管理費および研究開発費の予定配賦額と実績発生額との差額であります。

３．当社グループは、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除したコア営業利益を、経営管理上の指標としており、セグメント利益（△は損失）はコア営業利益で表示しております。